



平成28年2月10日

各 位

上場会社名 デリカフーズ株式会社
 代表者 代表取締役社長 小笠原 真清
 (コード番号 3392)
 問合せ先責任者 経理財務統括室長 中島 実哉
 (TEL 03-3858-1037)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成27年5月8日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,600	573	580	350	47.78
今回修正予想(B)	31,000	670	685	420	57.33
増減額(B-A)	1,400	97	105	70	
増減率(%)	4.7	16.9	18.1	20.0	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	28,042	746	765	489	78.38

修正の理由

積極的なメニュー提案、お客様・取引先等を招いた勉強会の開催、フードディフェンスを含めた食品安全確保・リスク管理体制の強化、最新の生産設備の導入等を行ったことにより、新規顧客の獲得及び既存取引の深耕が順調に進展し、売上高は前回発表予想を上回る見通しとなりました。

また、利益面につきましては、平成28年3月期に開設を予定しておりました東京デリカフーズ株式会社、名古屋デリカフーズ株式会社の新工場について、東日本大震災の復旧工事や公共事業の増加を背景とした建設現場の技能者不足に伴う労務費の上昇や円安に伴う輸入資材等の価格上昇による建設費高騰を受け、当社において施工業者の選定及び設計等を再検討し、両新工場の開設予定時期をそれぞれ平成28年5月、平成30年4月に変更いたしました。その結果、平成28年3月期に見込んでおりました新工場の立ち上げ費用、減価償却費等が発生しないことにより、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上